


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和3年 8 月 16 日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第5号	質問議員	13番	石田照子 
件名	「山北藤野線」開通へ働きかけを			
要 旨				
<p>中川・三保地区の幹線道路は、かつては、山中湖、道志村、橋本方面へと車や人が往来できる道路であり、交流も盛んに行われていた。</p> <p>しかし、道路はあるものの、今ではどの道路も通行止めとなっており、三保方面では災害発生時に陸の孤島となる懸念がある。</p> <p>近年では、50年に1度、100年に1度発生すると言われる災害が、毎年、日本各地で繰り返し発生しており、町民の安全、安心を担保するには、北へ抜ける道路の開通は悲願である。</p> <p>当町の、総合計画にもしっかり位置づけされており、山北藤野線への認識はあるものと理解し、以下3点について質問する。</p>				
1) 令和5年(仮称)山北スマートIC開通予定に伴い、国道246号線の拡幅も必要と思うが、北へ抜ける幹線道路の開通についても動きを止めてはいけないと思うがどうか。				
2) 山北藤野線は、相模原市の道路計画にも位置づけされている。当町にとっては災害時の代替道路や観光に、相模原市にとっては、災害時のみならず、渋滞時のう回路や、観光としても機能する利用価値の高い道路である。双方で共通認識を持ち、開通への動きを加速させるべきと思うがどうか。				
3) 「やまなみ五湖水源地域交流の里づくり計画」が令和2年に終了し、新たな取り組みとして、県は「連携・協働」の支援体制を整備し、「エリアごとの魅力を生かした事業の支援」に取り組むとしている。「やまなみ五湖」の交流や連携、地域の活性化には道路整備などハード事業も必要と考えるが県へ要望したらどうか。				